



図書館通信：図書館へようこそ！

古河第二中学校
発行責任者：一杉・中山・町田
令和7年5月8日 発行



開館時間・・・火・木・金 9時30分～14時

(1時間目終了後の休み時間～昼休みまで)

(授業時間、給食の時間は貸し出し・返却とも行いません。)

貸出期間・・・1週間

貸出冊数・・・2冊まで (夏・冬休みは4冊まで)

図書館入口特集コーナー

今月は「スポーツ能力UP!!」

- 体幹・体軸トレーニング 木場克己著
- キミはもっと速く走れる！ 近藤隆夫著
- できる！スポーツテクニク など・・・



本との出会いを楽しむ『本の福袋』

新しい本との偶然の出会いが、あなたの読書ライフをもっと楽しくします！
 どんな物語が飛び出すかは、開けてからのお楽しみ。ジャンルごとに選べるので、自分の好みに合った驚きを体験できます。数量限定！！お気に入りの一冊に出会うチャンスをお見逃しなく。

購入希望リクエストについて

図書室で買ってほしい本がある人は、リクエスト用紙に記入してカウンター横の赤いポストに入れてください。なお、すべてのリクエストに応えられるわけではありませんのでご了承ください。



「みんなにすすめた一冊の本」推進事業

読書は、すべての学びや生活の基礎となる「国語力」や「言葉への感性」を育てます。美しい言葉に触れることで、豊かな表現力も身につきます。忙しい毎日の中で時間を作って読むからこそ、その内容は心に深く残ります。今こそ、人生の土台をつくる大切な時期。だからこそ、読書の価値はとて大きいのです。

一年間に30冊を読破すると、県教育長賞として表彰されます。
 (毎年もらえます。)

中学生活での読書数が150冊になると、県知事賞として表彰されます。
 (三年間で一回です。)

読書生活を振り返るためにも、しっかり記録を残そう！
 (一冊読み終わったら、忘れないうちに読書記録カードに書きましょう。)

中学生活でこんな一冊を見つけよう！

- ・「人生を彩る一冊」
- ・「忘れられないページ」
- ・「心の奥底に響く言葉たち」
- ・「ずっと手元に置きたい本」
- ・「魂を揺さぶる物語」

令和6年度 貸出ベストリーダーTOP10

1. 「変な家」 雨穴著
2. 「時々ボソッとロシア語でデレる隣のアーリャさん」 燦々SUN 著
3. 「すべての恋が終わるとしても」 冬野夜空著
4. 「たとえ祈りが届かなくても君に伝えたいことがあるんだ」 汐見夏衛著
5. 「君はきっとまだ知らない」 汐見夏衛著
6. 「くまクマ熊ベアー1」 くまなの著
7. 「お隣の天使様にいつの間にか駄目人間にされていた件」 佐伯さん著
8. 「VTuber なんだが配信切り忘れたら伝説になった」 七斗 七著
9. 「傷だらけの僕らは、それでもいつか光をみつける」 汐見夏衛著
10. 「スパイ教室」 竹町著

図書室に来てくれた人に、「しおり」と「フラス1冊券」をプレゼント！！

